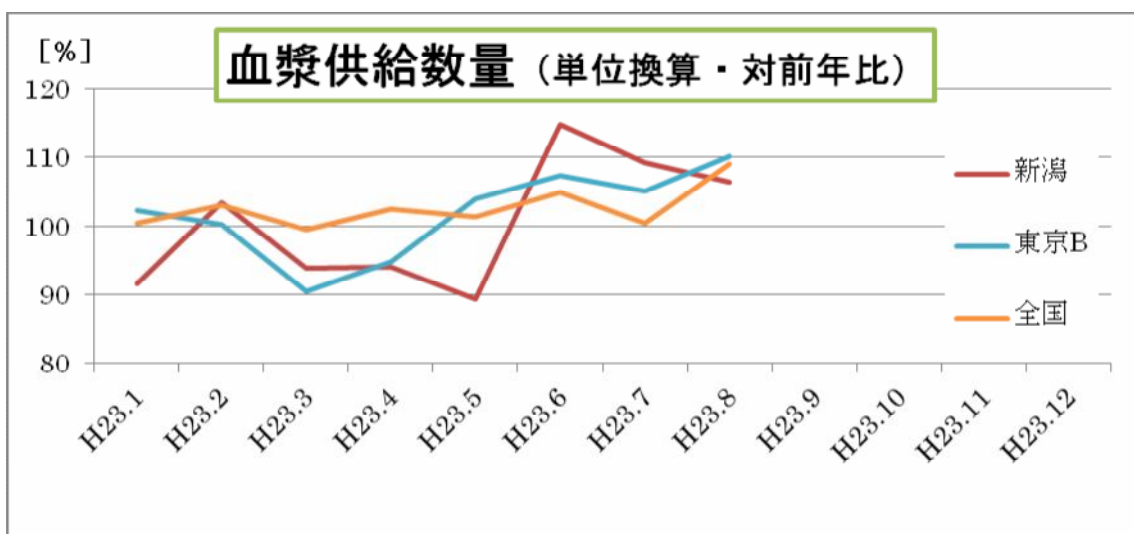
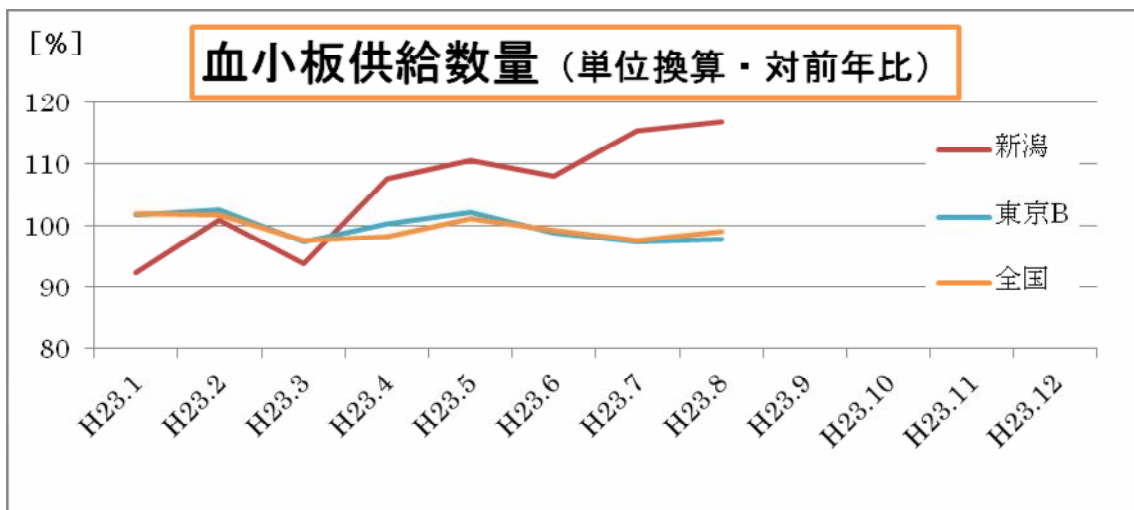
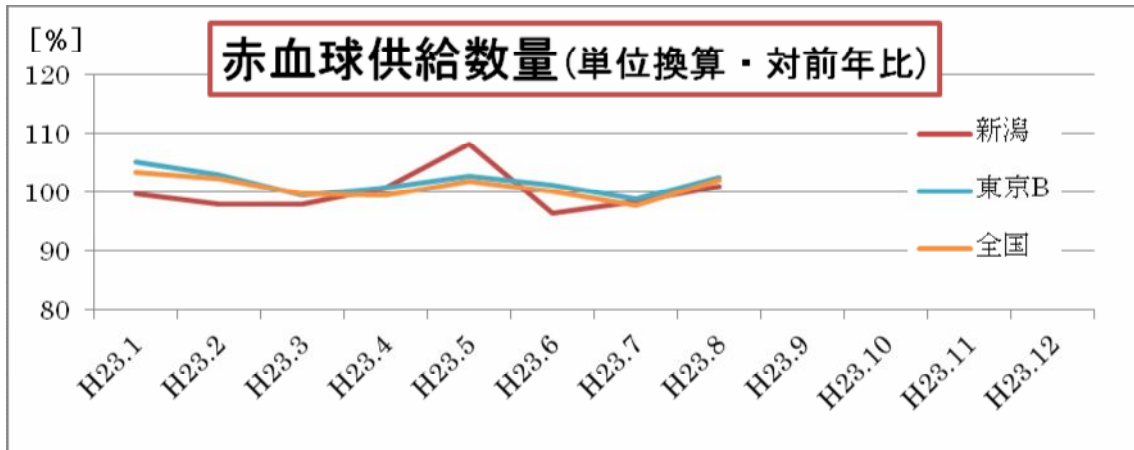


\* 日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。

\* 管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。



## H23年8月 血液製剤使用状況集計結果

対象：新潟県内の輸血を行う主要な医療機関 82 施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により6つの規模別に分類して集計

施設規模(一般病床数による)		施設数	病床数
A	500床以上	6	3,562
B	400～499床	6	2,557
C	300～399床	6	1,919
D	200～299床	10	2,596
E	100～199床	22	3,381
F	0～99床	29	1,502
計		79	15,517

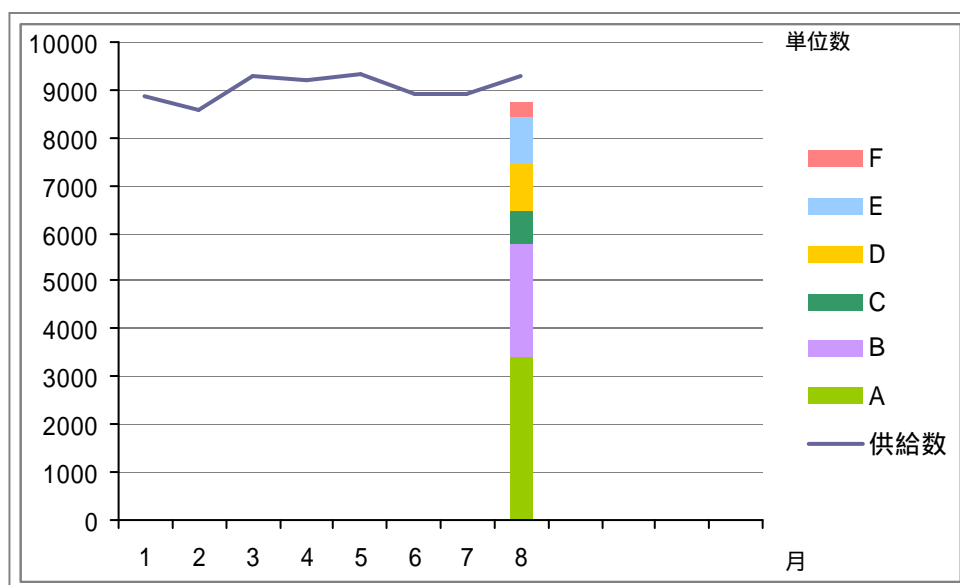
### 赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

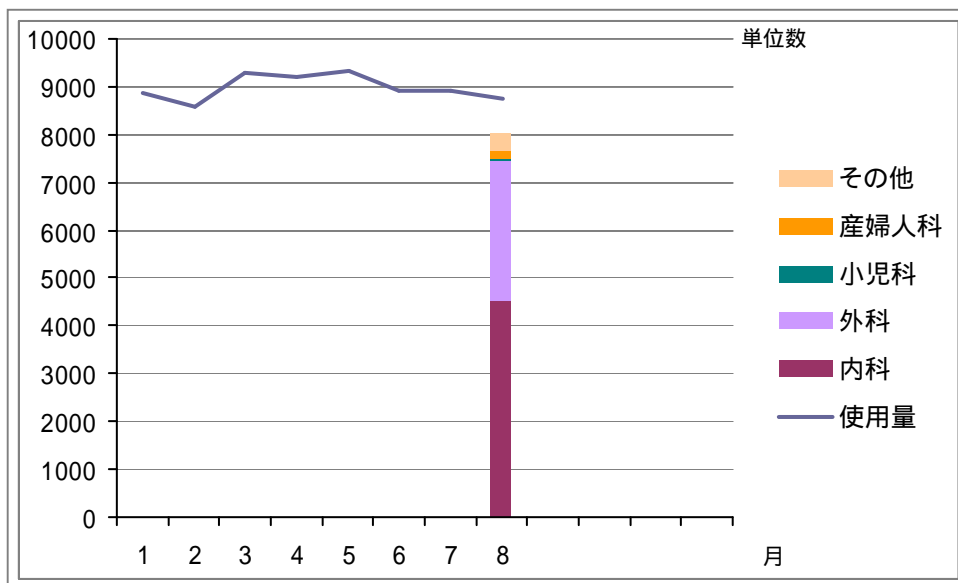
\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量 に対する割合 (%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,425	1,459	928	55	136	229	2,807	82.0
B	2,329	1,430	862	1	26	10	2,329	100.0
C	721	434	255	0	4	28	721	100.0
D	1,008	470	478	0	0	60	1,008	100.0
E	956	526	302	0	8	36	872	91.2
F	326	187	109	0	0	0	296	90.8
計	8,765	4,506	2,934	56	174	363	8,033	91.6

赤血球製剤の供給数と各施設における使用量



### 各施設における赤血球製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

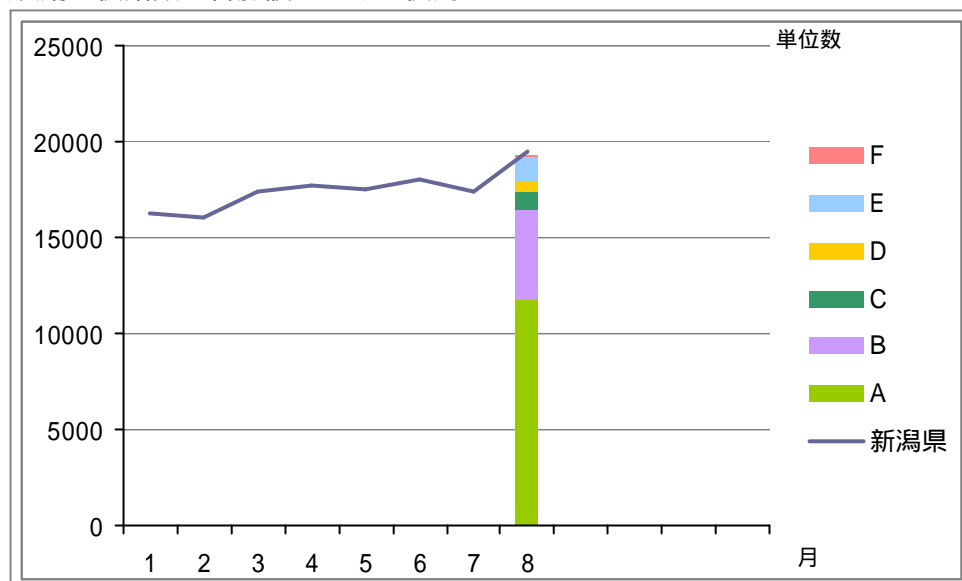
### 血小板製剤

#### 血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

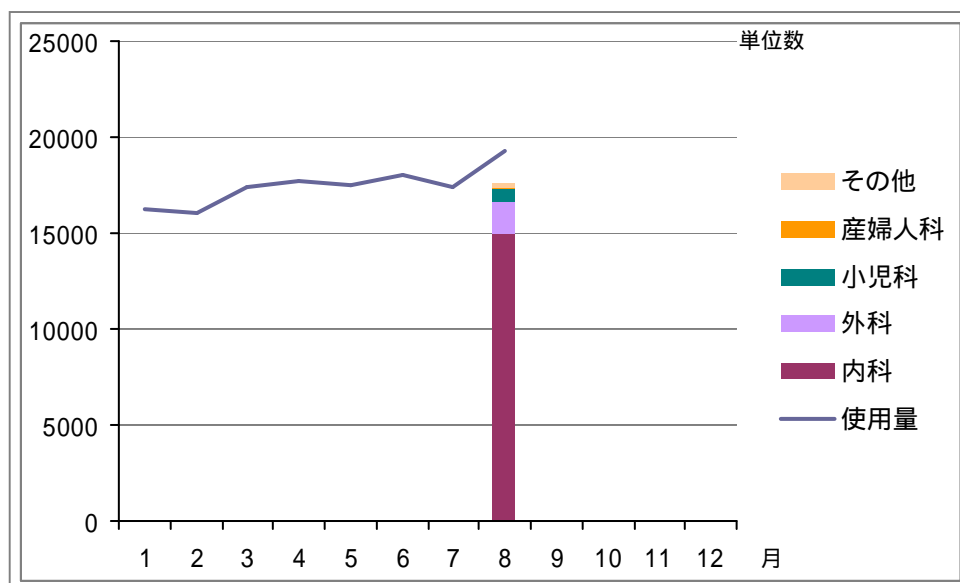
\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	11,790	8,350	780	625	95	210	10,060	85.3
B	4,695	4,145	515	0	35	0	4,695	100.0
C	900	840	60	0	0	0	900	100.0
D	530	200	330	0	0	0	530	100.0
E	1,230	1,160	25	0	0	0	1,185	96.3
F	165	165	0	0	0	0	165	100.0
計	19,310	14,860	1,710	625	130	210	17,535	90.8

#### 血小板製剤の供給数と各施設における使用量



### 各施設における血小板製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

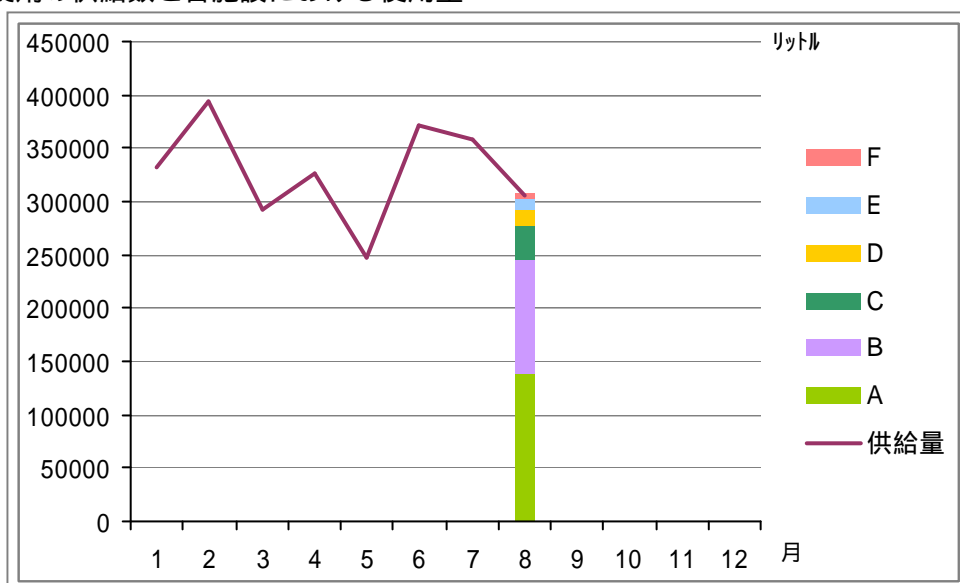
### 血漿製剤

#### 血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

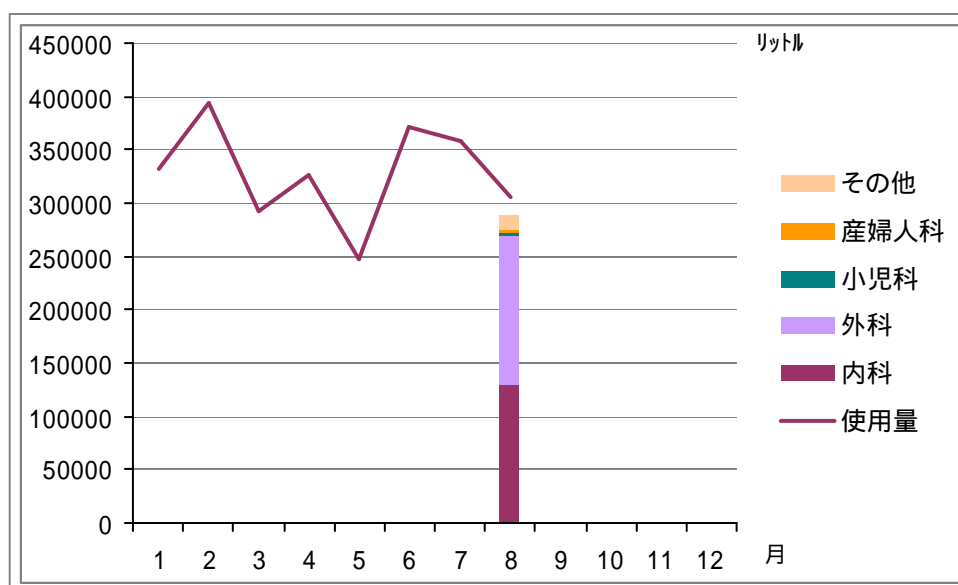
\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (リットル)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	139,620	53,160	59,880	1,800	1,650	9,600	126,090	90.3
B	105,690	43,860	60,450	0	1,380	0	105,690	100.0
C	31,890	21,060	10,830	0	0	0	31,890	100.0
D	15,660	4,200	8,580	0	0	2,880	15,660	100.0
E	8,340	2,160	900	0	0	0	3,060	36.7
F	5,640	4,440	1,200	0	0	0	5,640	100.0
<b>計</b>	<b>306,840</b>	<b>128,880</b>	<b>141,840</b>	<b>1,800</b>	<b>3,030</b>	<b>12,480</b>	<b>288,030</b>	<b>93.9</b>

### 血漿製剤の供給数と各施設における使用量



## 各施設における血漿製剤の使用量と各診療科別の使用量



1月～7月の使用量は暫定的に供給量を使用

## アルブミン製剤

### アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (グラム数)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	11,039.0	4,610.0	2,925.0	212.5	359.0	62.5	8,169.0	74.0
B	10,325.0	4,650.0	2,025.0	0.0	25.0	0.0	6,700.0	64.9
C	4,702.0	3,184.5	1,495.5	0.0	0.0	0.0	4,680.0	99.5
D	3,106.6	950.8	330.8	37.5	0.0	0.0	1,319.1	42.5
E	7,155.5	2,006.0	892.0	0.0	0.0	337.5	3,235.5	45.2
F	2,024.0	676.5	274.0	0.0	0.0	0.0	950.5	47.0
計	38,352.1	16,077.8	7,942.3	250.0	384.0	400.0	25,054.1	65.3

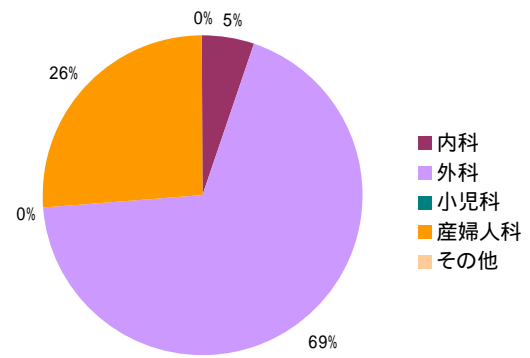
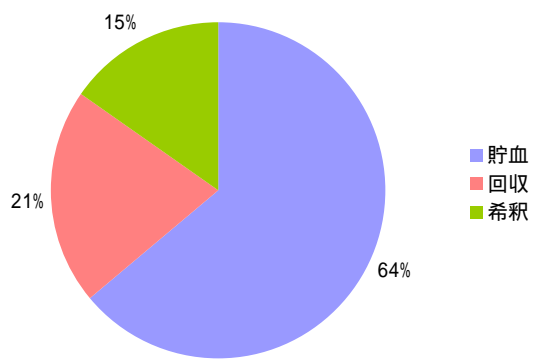
## 自己血

### 自己血の使用量と各診療科別による使用量

\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	自己血使用量(リットル)				診療科別					計	全体の使用量 に対する割合 (%)
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	34.1	11.0	8.2	53.3	2.8	35.7	0.0	13.8	0.0	52.4	98.3
B	7.1	4.7	1.6	13.4	0.0	10.3	0.0	1.5	0.0	11.8	88.1
C	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D	6.0	8.3	0.0	14.3	0.0	13.9	0.0	0.0	0.0	13.9	97.2
E	35.2	0.0	0.0	35.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	2.3
F	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	50.0
計	88.0	24.1	9.8	121.8	2.8	61.2	0.0	15.3	0.0	79.3	65.1

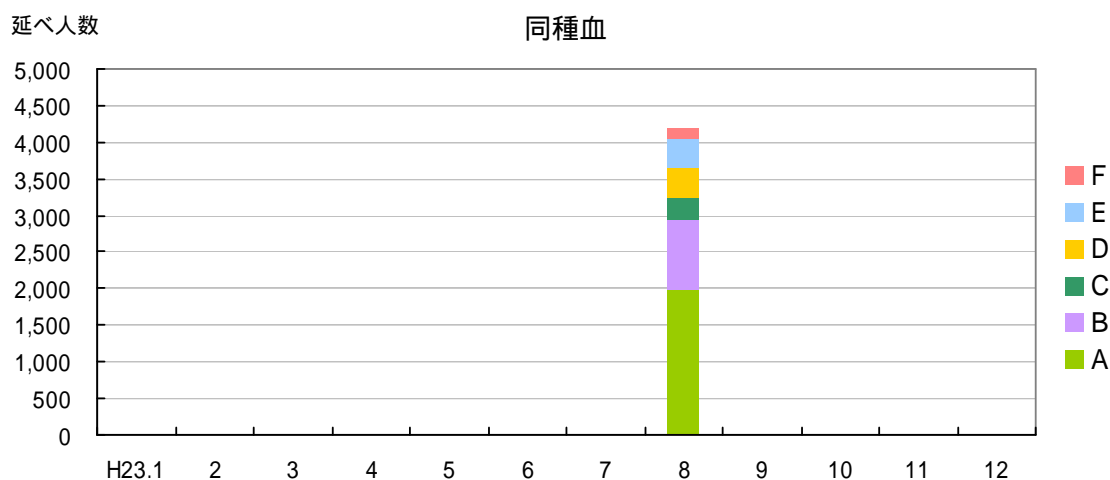
# 自己血輸血の種類と診療科別の割合



## 輸血実施患者数（延べ人数）

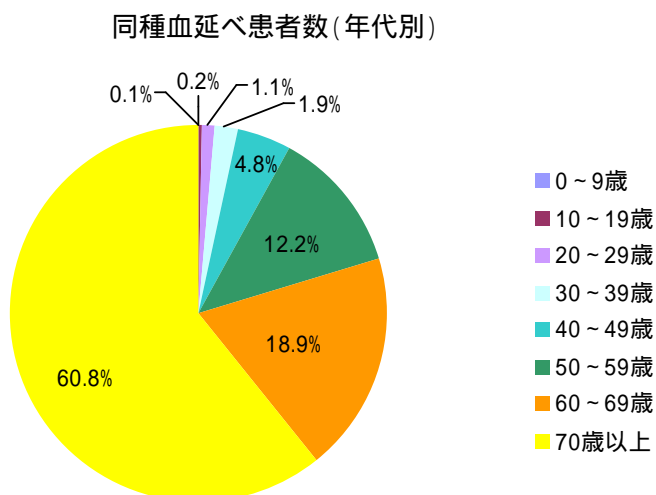
	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,997	931	321	389	400	152	4,190
1床あたり	0.56	0.36	0.17	0.15	0.12	0.10	0.27
自己血	86	19	7	21	11	2	146
アルブミン	562	529	231	98	163	67	1,650

アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないため参考データ扱いです。



## 男女別年代別の延べ人数

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	0	2	20	33	73	184	342	834	1,488
女	3	3	6	17	37	101	118	738	1,023
計	3	5	26	43	109	279	433	1,395	2,510



## 血液製剤及び自己血の廃棄量

	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤(単位)	12	40	45	55	67	5	224
血小板製剤(単位)	20	0	15	20	0	0	55
血漿製剤(単位)	18	33	15	30	0	0	96
自己血(リットル)	7.2	0.4	1.2	0.0	2.0	0.4	11.2

血漿製剤の単位換算は、FFP-LR-1 は 1.5、FFP-LR-2 は 3、FFP-LR-Ap は 5 を乗じたもの。